

全国学力・学習状況調査について



今年4月に実施された標記調査の結果がでましたので、概要をお知らせいたします。本校の6年生の結果は以下の通りです。[文責 杉崎]

**国語・算数ともに、全国平均とほぼ同等の結果となり、
求められている学力が身につけている児童が多いことが分かりました。**

◆各教科ごとの特に良かった内容・今後一層の努力を必要とする内容は次のとおりです◆

【国語：特に良かった内容】

- 目的や意図に応じ、資料を使って話す
- 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する
- 語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う

＜国語：今後一層の努力を必要とする内容＞

- 目的に応じ、文章と図表を結びつけ必要な情報を見つける
- 目的を意識して、中心となる語や文を見つけ要約する
- 漢字を文の中で正しく使う

※新聞やネットの記事などには、よく表やグラフが出てきます。ご家庭でも、それらを見ながら「このグラフからどんなことが分かる？」など話題にし、まずは図表に親しめるようにするとよいと思います。

そこで今後は…

- ◎図表などに示された情報と、文章中の言葉を結びつけるといった、丁寧な読解の仕方を指導していきます。
- ◎文章の内容を、重要な語句を用いて短くまとめる＝要約する学習活動を多く取り入れていきます。
- ◎既習漢字を文章中で使用するよう、国語以外の学習でも指導します。

【算数：特に良かった内容】

- 道のりと時間の関係について考察する
- 条件に合う時刻を求める
- 棒グラフから数量を読み取る
- 示された除法の結果（商と余り）について、日常生活の場面に即して判断する

＜算数：今後一層の努力を必要とする内容＞

- 思考過程を、自分の言葉で「記述する」こと

そこで今後は…

- ◎思考過程を、言葉や数、図などを使ってノートやタブレット上にまとめる時間を確保するよう努めます。
- ◎自分の考えを仲間と伝え合う場を大切にしていきます。

【学習状況調査 質問紙の結果から（一部）】

（全国より↑）

- 朝食を毎日食べている
- いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う
- 今住んでいる地域の行事に参加している
- 授業でICT機器をよく使っている
- 国語の勉強は大切だと思う

（全国より↓）

- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している
- 自分の思っていることや感じていることを、きちんと言葉で表すことができる

「朝食を毎日食べている」、「いじめはどんなことがあってもいけない」と答えた子の割合が高かったのは、とても喜ばしいことです。今後の課題は、子どもたちのチャレンジ精神や、思いを伝える力（表現力やそれに対する意欲）を伸ばしていくことだと思います。